

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL:072-875-1200
FAX:072-875-0590
E-mail:office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL:072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年 12月 26日

- 会長 上田 正義
- 幹事 小川 芳男
- 会報委員長 杉原 巨峰

大東ロータリー会長テーマ

「今を生きる、そして未来につなげる」

2013年~2014年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を

国際ロータリー会長
ロン・D・バートン

平成 25 年 7 月 2 日

No.2211

H25.6.25(No.2210 の例会記録)

今週の卓話 (7月2日)

「新年度の方針発表」

会長・幹事・奉仕委員長

次週の予定 (7月9日)

「新年度の方針発表」

各委員長・会計・SAA

先週の例会報告

◆ 出席報告 (6月25日分)

会員数 44名 出席数 31名 欠席者 4名

特定免除 9名 その他免除 0名

出席率 88.57%

前々回 6月11日分

ホームクラブの出席者 33名 94.28%

メイクアップの結果 35名

特定免除 9名 その他免除 0名

欠席者 0名 修正出席率 100.00%

ロータリーソング

「四つのテスト体操」「大東ロータリーソング」

ニコニコ箱

後面に記載



皆さんこんにちは。いよいよ私の会長の時間も本日で最後となりました。

本年は歴史と伝統のある大東ロータリークラブ創立 45 周年の節目の年であり、それなりのプレッシャーもありましたが、楽しさも数々ありました。また大変多くのことを学ぶことができ勉強になりました。



そして何とか本日第 46 回の例会が無事このように至りましたのも、理事・役員はじめ各委員長、会員皆様方、また先輩諸兄のご協力とご支援のお蔭だと感謝する次第であります。本当に有難うございました。

話は変わりますが、3月号のロータリーの友・同論異論コーナーで「例会回数を減らすことについて」というテーマで掲載されていまして、少し紹介させていただきます。

ロータリーの例会は週一回が理屈抜きに自然であり理想である。故に変更する必然性は皆無である。もし負担と感じればさっさと退会すればよい。また例会出席は会員の義務であり、参加の機会を減らすべきではない。だから年間の例会数を固定化する考えも必要かと思う。なかには例会を減らすことが良いか悪いかの議論でなく、どのようにしたら例会が良くなり、活性化され、クラブの魅力が生み出され、会員増強につながるかである。また例会数の決定は、そのクラブの自主性を尊重すべきなど、さまざま主張がありました。

そもそもこの議論のテーマも会員数の減少に伴い年会費に占める例会費用のウェイトの問題、また出席率の低下など今の状況を表わしているのではないのでしょうか。

当クラブの次年度の例会日は祝日と重なり少し回数が少なくなりますが、上記のような問題があつて減らしているのではありません。逆にここ数年会員の出席率の高さは、例会回数そのもよりも、その中身の本質が魅力あるクラブに近づいているからだと思います。とは言いましても、至らぬ点が多々あった1年間であり、反省しきりであります。次年度上田会長は私と違って闘志が前面にでる方ですので、より魅力あるクラブづくりにリーダーシップをいかんなく発揮して頂くことを、期待しております。これをもちまして、会長の時間を終わります。1年間有難うございました。





幹事報告

小川 芳男 幹事

<臨時理事会 議事録>

1.定款・細則について

規定委員長が7月第1週の理事会に出席し素案を提出して頂く。

2.慶弔規定・ニコニコ規定について

幹事が7月理事会に素案を提出する。

3.クールビズの運用について

クールビズ期間、以外の時期の服装について、大東 RC としては、如何なのか？という理事会に対して問いかけがあり、協議致しました。結果、会長幹事が機会を得て服装は、「ネクタイ・スーツ（または、それに準ずるもの）を着用するようにお願いします」となりました。

委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- ・会長無事終了 感謝
- ・会長エレクト無事終了 感謝
- ・直前会長無事終了 感謝
- ・幹事無事終了 感謝 1年間ありがとうございました
- ・会計無事終了 感謝
- ・S.A.A無事終了 感謝
- ・理事無事終了 感謝
- ・理事無事終了 感謝
- ・理事無事終了 感謝
- ・委員長無事終了 感謝

中野 秀一 委員長

藤本 和俊 君
上田 正義 君
大西 寛治 君
高島 登 君
堀部 邦夫 君
木村 克己 君
小川 芳男 君
大東 弘 君
中 恒夫 君
谷中 清孝 君
松原 清一 君
大矢 克巳 君
田川 和見 君

角井 吉彦 君
福富 経昌 君
小林 誉典 君
橋本 正幸 君





間副委員長 一年間アシストありがとうございました

佐藤 多加志君

杉原 巨峰 君

中野 秀一 君

東村 正剛 君

谷中 清孝 君

・東北、北海道行って来ました

・例会欠席 お詫び

デンマーク、スウェーデン、ノルウェーに行って来ました

上田 正義 君

・早退 お詫び

中原 毅 君

・メイクアップ無 お詫び

中 恒夫 君

・グローバル補助金奨学生 宮尾真梨子さん無事に渡米致しました

会長、幹事はじめ田中ロータリー財団委員長、

会員皆様ありがとうございました

杉原 巨峰 君

・伊勢に行ってきました

森岡 信晶 君



2013～2014年度

●第3回クラブ協議会開催●

6月25日（火）例会後、第3回クラブ協議会が開催されました。

次回は10月29（火）例会後を予定しております。





「 今年度の実績報告と反省 」

◆会 長

藤本 和俊 会員

本年度 RI 会長田中作次氏は「奉仕を通じて平和を」をテーマに、第 2660 地区高島凱夫ガバナーは、「育もう未来の力を～飛躍～」を地区方針のテーマに掲げられ、新会員 6%の純増、東日本大震災の災害支援の継続、また前年度よりの地区強調事業の推進を立てられました。以上の方針を踏まえ、



当クラブの方針は、「原点を顧みて、明日への飛躍」をテーマに、4名の会員増強、親睦を中心に会員皆様が仲良く、楽しく、協力して奉仕活動ができ、また楽しい例会が運営できるクラブづくりを目指し、そして創立 45 周年を節目に、歴史と伝統の不易的な精神を顧みてロータリーの原点を見つめ、周年事業や奉仕活動事業を通じて魅力あるクラブに進めて行くことをお願いしてまいりました。

創立 45 周年にむけて、昨年度より谷中実行委員長もと実行委員会メンバーが着々と準備をして頂き、12 月 11 日の創立 45 周年記念式典には、塩釜東ロータリークラブの皆様、台北雙溪ロータリークラブからも多数の会員ご家族のご出席を賜り、また当クラブも多くのご夫人方の参加を頂き、お蔭をもちまして会員皆様方のご協力のもと、立派な創立 45 周年記念式典を挙行することができました。改めまして御礼申し上げます。

そして記念事業に於いても、大東市の末広公園に常緑樹シマトネリコを植樹。青少年の健全育成に関しては、薬物乱用防止運動の DVD・啓発リーフレット等を大東市に寄贈。東北支援事業では昨年度より引き続き台北雙溪ロータリークラブとの WCS 事業として、塩釜東ロータリークラブを通じて七ヶ浜町役場に大型液晶テレビ 2 台を贈呈など、意義ある社会奉仕活動ができました。そして台北雙溪ロータリークラブ頼会長から、この度の当クラブのもてなしには、感激と感謝が綴られた心温まる礼状を頂き、より相互の友好の輪が深まったと思います。

当クラブより出向して頂きました樋口ガバナー補佐に於かれましては、予定者の段階から多忙な日々が続くなか、無事大役を務めて頂き有難うございました。また地区 IAC 中野委員長にはクラブニコニコ箱委員長と二束草鞋でご尽力頂き有難うございました。出向者のお二人のご活躍のお蔭で、当クラブもより名声が





高まったのではないかと思います。感謝申し上げます。

各委員会の皆様には、先週、先々週と実績報告がありましたように、大変よく頑張ってもらって有難うございました。

そのうち何点か紹介させていただくと、ニコニコ箱では当初予定額を大幅に上回り、本日をもって¥3,105,460円、達成率141.2%となり、これも中野委員長の毎月発行するニコニコ通信で、各会員皆様の記事を大変上手く取り上げて頂き、また奉仕活動に対するご理解の意識が高まったお蔭ではないかと思います。有難うございました。

出席率も、福富委員長の報告がありましたように、平均ホームクラブ出席率92.8%・修正出席率99.5%、前回までの例会45回に対し100%出席2回・修正出席率100%38回など、ここ数年会員皆様方の出席の高さには、会長職としてすごくいい励みとなりました。それにまして皆様のご協力により、私語もなく和やかな雰囲気の中で規律ある例会であったと思います。これも佐藤親睦委員長はじめ親睦委員会が中心となり、日頃より色々な活動のお世話して頂いたことで、ロータリアンとして承認する寛容の精神が親睦の和となり、魅力あるクラブの一環に繋がって行ったのではないかと思います。勿論、ゴルフ同好会・歩こう会・グルメ同好会など会員交流の場を積極的にもって頂いたことも、会員相互の親睦がより一層深まる一因になったと感じています。次年度以降も例会に出席することで親睦が図られ、それが奉仕活動にも繋がるものだと思いますので、引き続き宜しくお願い致します。

国際ロータリー財団グローバル補助金奨学生に宮尾真梨子さまが承認され、二年間モントレイ国際大学院で学ばれます。そして受入クラブは、カーメル・バイ・ザ・シーRCであります。推薦クラブとしても大変喜ばしい出来事で、是非とも研究成果が上がるように頑張ってください。

反省としまして会員増強に関しては、森岡会員、安田会員の2名が入会していただきながら、中村会員、植田会員、吉田会員、江原会員と4名の退会により2名減に至ったことは、私の不徳の致すところと深く反省しています。

海中の生物や景色の写真を実写したものを毎週掲載されています週報のホームページには、この5月のユニークアクセス数も438件・トータルアクセス数1,236件、一年間に約12,000件と本当にたくさんの方々からのアクセスがあり、卓話内容や事業活動などを知って頂き、とても良い広報活動に繋がっていると思います。顧みると会長の時間にはもっと多くのロータリー情報の話が必要であっ





たと実感しています。

また理事会に於いては、定款、細則などについて検討しましたが、細部に渡っては時間がなくなり次年度の継続協議でお願い致します。ニコニコ事業の予算に関しては、次年度で集めたニコニコ箱が次々年度の事業予算になりますので宜しくお願いします。

最後になりましたが、1年間無事勤めることが出来ましたのも、会員皆様方のご協力を頂いたお蔭と感謝申し上げます。また高島幹事には、女房役として何かと細かいサポート気遣いを頂き、木村 SAA には常に時間管理でご迷惑をお掛けしながらしっかりと会場監督をして頂き、有難うございました。事務局員の村本さんには1年目とは思えないほど素晴らしい事務局運営をして頂き、大いに助かりました。感謝致します。そして次年度上田会長、小川幹事にも本年以上のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げ、「本年度実績報告と反省」とさせていただきます。この1年間本当に有難うございました。



感謝

◆幹 事

高島 登 会員

本年度藤本会長のテーマ「原点を顧みて、明日への飛躍」の下を、1年間大東ロータリークラブ幹事を務めさせていただきました事を、大変光栄に思います。本年度は当クラブより I.M 3 組ガバナー補佐を樋口秀和会員が務められ、インターアクト地区委員長に中野 秀一会員が出向されました。



大東ロータリークラブはRI 第2660地区の中でも大変活動的で多くの事業を行っています。そして本年は45周年の節目の年であり記念事業、記念式典を無事挙行することができました。これも偏に理事役員、各委員長、そして全てのメンバーのお蔭です。1年間大変ありがとうございました。





◆国際交流平和委員会

大矢 克巳 委員長

入会させて頂き 8 年が経ちます。

この度 4 回目の国際交流平和が終了しました。

今年は 45 周年記念式典の際に塩釜東ロータリークラブと台北雙溪ロータリークラブが会えた事が今年の役割だったかなと思います。

1 年御協力ありがとうございました。



◆米山奨学委員会

田川 和見 委員長

前年度 4 月より 1 年間、中国の付翠紅（フ スイコウ）さんを迎え、周年事業の通訳や毎月の例会に来て親睦を深め、日本のよさを感じて頂き、今いろいろ問題のあります日中問題解消の小さな一つにでもなればと思い 1 年間委員長として勤めてまいりました。

これを生かして 4 月から 2 年間、米山奨学生のシュレスタ リエさんにもカウンセラーとして頑張っています。



◆インターアクト委員会

東村 正剛 委員長

本年度のインターアクト委員会は、台湾にて行われた海外研修活動へインターアクター達とまた、大東 RC より多数のメンバーの方に参加して頂き、現地台湾の高雄女子高校の皆さんと交流する中で国際理解を深める事が出来ただけではなく、双方の将来の夢を英語や身振り手振りで表現し発表するなど、表現する事の難しさや、語学力の格差、国際感覚豊かな人材育成に寄与出来たのではないかと思います。第 2660 地区年次大会では高島ガバナーの意向もあり、性感染予防について考えるという難題ではありましたが、AIDS や HIV を医学的見地から医療法人福田診療所の福田先生からご講演頂き、大阪府立松原高校のルルクのメンバーの皆さんに解りやすく演劇も交え講演して頂き、性にまつわる様々な病気も正しい知識を持ち、感染を防ぐ方法について学ぶ事ができ、今後一人の人間としてどのように行動すればよいのかを考える良いきっかけとなりました。

地域社会への貢献活動としては恒例の早朝清掃活動にも参加するなど、生徒の皆





さんと交流を深めながら奉仕する事の大切さを一緒に学ぶ事が出来ました。又、羽衣青少年センターで行われた新入生歓迎会にも大東 RC の皆様には多数御参加いただくなど多大なるご負担をお掛けいたしましたが無事に事業が出来ました事に心より感謝申し上げます。

次年度は、第 2660 地区のインターアクトクラブ副委員長とクラブの委員長を兼任しておりますので、地区出向者の各クラブ例会に訪問し、インターアクトへの理解と協力の依頼を行ってきたいと考えています。また、本年度中野地区委員長には大変お世話になりました、感謝申し上げます。中野委員長の思いをしっかりと引き継ぎ次年度に繋げて行きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

◆職業分類委員会

池田 實 委員長

本年度は会員増強委員長はじめ会員皆様のご尽力により、2名の新会員を迎えることができ、会員選考委員会と協議の上次のように職業分類を致しました。

森岡信晶会員をメディア 安田智洋会員を司法書士

今後の新会員さまのご活躍を祈願致します。

◆会 計

堀部 邦夫 会員

ここ数年会員減少が影響し、各事業に於ける予算も厳しい状況となり前期は 2 名減の 43 人でスタート、13,566,000 円の一般会計とさせていただきました。後期は 4 名増加を計画しておりましたが、実際は 2 名増加という結果でありました。予算の執行に際しまして昨年に引き続き、小川会計委員



長と同様各委員会、委員長の方々には減額予算を理解いただき、会計業務を遂行させていただくこととなりました。次年度の引継ぎに関しましては今後の会員数減少を想定し、さらなる行事計画、経費全般の見直しを検討していかなくてはなりません。

年度末での最終決算は次年度の理事会の承認を得て、皆様にご報告させていただきます。

1年間ご協力ありがとうございました。





◆ S. A. A

木村 克己 会員

本年度は初めての役員就任で理事会に出席させていただき、又、45周年記念式典では司会という大役を仰せつかり、一年を通じて本当に貴重な体験をさせて頂きました。周年という事で関連行事も多く準備等で苦勞もありましたが、振り返ればあっという間の一年でした。例会運営も会員の皆様方による御支援の元、出席率も高くスムーズな進行をさせて頂く事ができました。次週の卓話についてのフォローについては最高の余地があったと反省しております。一年間、本当にありがとうございました。



● アジサイ（紫陽花）とは ●

アジサイは日本原産で自生するガクアジサイが原種といわれています。日本から世界へ広がり、多くの品種が生まれています。丈夫で、手間がかからず、栽培の簡単な花として人気があります。
(別名)シチヘンゲ [七変化]、ハイドランジア
(性質)落葉性 広葉樹 低木
(花言葉)「移り気」 「忍耐強い愛」

【アジサイ栽培のワンポイント】

- ◇ 水を好む。
 - ◇ 日当たりを好む。
 - ◇ 土質により花色が変わる性質がある。
 - ◇ 挿し芽で簡単に繁殖出来る。
- ・開花中は特に水を切らさないように注意する。
(水切れでグッタリしていても、水をたっぷり与えれば回復する。)
- ・酸性の土は青色系の花、アルカリ性の土は赤色系の花になる性質がある。

